

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

項目	前回（2年10月判断）	今回（3年1月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	→

（注）令和3年1月判断は、前回2年10月判断以降、3年1月に入ってからからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、百貨店販売で新型コロナウイルス感染症再拡大による来店客数の減少により前年を下回っているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、自動車向けを中心に持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年10月判断）	今回（3年1月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	↘
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、一部に持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	↗
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	→
設備投資	2年度は増加見込み	2年度は増加見込み	→
企業収益	2年度は減益見込み	2年度は減益見込み	→
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	→
輸出	前年を下回っている	前年を下回っている	→

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」

百貨店・スーパー販売額は、スーパーでは引き続き巣ごもり消費により食料品が好調なことから前年を上回っているものの、百貨店では足下新型コロナウイルス感染症の再拡大による来店客数の減少により、前年を下回っている。コンビニエンスストア販売額は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出控えで来店客数が減少したことから前年を下回っているものの、外出控えによる中食需要で冷凍食品などが好調なことなどから、減少幅が縮小している。乗用車新車登録・届出台数は、普通車、小型車及び軽自動車いずれも前年を上回っている。ドラッグストア販売額は、新型コロナウイルス感染症の影響によりマスクや食料品等が好調なことなどから、前年を上回っている。家電大型専門店販売額は、前年を上回っている。ホームセンター販売額は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活用品等が好調なことなどから、前年を上回っている。旅行取扱高（九州全体）は、国内旅行については持ち直しの動きがみられたものの、足下新型コロナウイルス感染症の再拡大により減少している。このように、個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

（主なヒアリング結果）

- 10月以降も順調に売上が回復し、前年並みで推移していたが、足下感染症の再拡大の影響を受け、初売りは売上、来店客数ともに前年同期比5割程度となった。（百貨店、大企業）
- 来店客数は堅調に回復し、売上・登録台数が伸びている。旅行などに使用できなくなった資金を車に充てたり、感染防止のための交通手段として需要が拡大したことなどが要因とみている。（自動車販売、中小企業）
- 引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、マスクやハンドソープなどの生活用品や巣ごもり消費による資材・DIY・園芸用品、家具などの好調が続いている。また、寒波の到来により、ヒーターやこたつなどの暖房用品や防寒衣料が好調に推移した。（ホームセンター、大企業）

■ 生産活動 「持ち直しの動きがみられる」

輸送機械の自動車は、海外向けを中心に持ち直しの動きがみられる。鉄鋼は、自動車向け鋼材が好調なことから、持ち直しの動きがみられる。電子部品・デバイスは、車載向けを中心に持ち直しの動きがみられる。造船は、受注残は減少傾向にあるものの、一定の操業を維持している。このように、生産活動は、持ち直しの動きがみられる。

- 10-12月期の生産台数は、工場のフル稼働の水準まで回復している。需要については、中国向けはこれまでと同様に高い需要が続く一方で、需要の弱かった北米向けの生産が好調となった。（輸送機械、大企業）
- 鋼材の生産量は、自動車産業が回復してきたことから、前年と同水準まで回復している。1月以降の生産についても、10-12月期を上回る計画を予定している。（鉄鋼、大企業）
- 車載向け電子部品の受注が好調であったため、全体としては昨年を上回る実績となった。（情報通信機械器具、中堅企業）

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

有効求人倍率は、下げ止まりの兆しがみられるものの、新規求人数及び新規求職者数は新型コロナウイルス感染症の影響により前年を下回っており、雇用情勢は弱い動きとなっている。

- 週1日程度休業し、引き続き雇用調整助成金を受給している。（情報通信機械器具、中堅企業）
- アルバイトの応募者が集まりやすい状況が続いており、人手不足感は解消されつつある。離職者も減少している。（小売、大企業）
- 慢性的に人手不足感がある建設業等から継続的な求人が出されており、採用を減らす企業が多い中で積極的に人材を確保する動きがある。（労働局）

■ **設備投資 「2年度は増加見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」2年10-12月期

- 製造業では、「食料品」等で減少見込みとなっているものの、「自動車・同附属品」、「非鉄金属」等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。
- 非製造業では、「電気・ガス・水道」等で増加見込みとなっているものの、「卸売」、「宿泊、飲食サービス」等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。

- 今年度は、モデルチェンジやエンジンユニットの増設、ハイブリッドユニットの能力増強に関する設備投資を予定しているため、増加見込みとなっている。（自動車・同附属品、大企業）
- 物流センターの建設が一巡したため、今年度は減少見込みとなっている。（卸売、大企業）

■ **企業収益 「2年度は減益見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」2年10-12月期

- 製造業では、「その他の輸送用機械器具」等で増益見込みとなっているものの、「窯業・土石製品」、「自動車・同附属品」等で減益見込みとなっていることから、全体では減益見込みとなっている。
- 非製造業では、「小売」等で増益見込みとなっているものの、「運輸、郵便」、「宿泊、飲食サービス」等で減益見込みとなっていることから、全体では減益見込みとなっている。

■ **住宅建設 「前年を下回っている」**

- 新設住宅着工戸数でみると、持家、貸家、分譲住宅及び給与住宅いずれも減少していることから前年を下回っている。

■ **輸出 「前年を下回っている」**

- 輸出（円ベース）は、前年を下回っている。なお、輸入（円ベース）は、前年を下回っている。

（その他項目）

- 企業の景況感を法人企業景気予測調査（2年10-12月期）の景況判断BSIでみると、2年10-12月期は、「上昇」超に転じている。先行きについては、3年1-3月期は、「下降」超に転じる見通しとなっている。

3. 各県の総括判断

	前回（2年10月判断）	今回（3年1月判断）	前回比較	総括判断の要点
福岡県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は、百貨店販売で新型コロナウイルス感染症再拡大による来店客数の減少により前年を下回っているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、自動車向けを中心に持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、弱い動きとなっている。
佐賀県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡	個人消費は、百貨店・スーパー販売額等は前年を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により足下では来店客数が減少しているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、前年を下回っているものの、持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、弱い動きとなっている。
長崎県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	➡	個人消費は、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により、足下では来店客や観光客が減少しているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は横ばいの状況にあり、雇用情勢は同感染症の影響により、弱い動きとなっている。